

平成29年度 施策評価シート（平成28年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち
施策 02 緑を生かした景観の形成
主管課： 都市計画課
関係課： 経済課、建設課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市内全域	意図（どのような状態にしたいのか） 市民が美しいと感じる景観が維持・創出されるまちをつくる。
--------------------------	---

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

緑被率（公園・樹林地・農地・草地・水面）（％）都市計画課					
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
62.00	61.80	61.50	61.10	60.70	60.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度より0.3ポイント減少し、基準値からも0.5ポイント減少していますが、目標値は上回っています。 （原因）市街化調整区域について、保存緑地の指定や緑地の取得を進め、愛宕谷津の保全対策を行うなど、山林・農地等の保全が図られているものと考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

市内には、緑を生かした美しい景観が十分にあると思う市民の割合（％）都市計画課					
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
75.40	73.50	75.30	75.30	75.20	75.00
向上指針	上がると良い	（状況）基準値から0.1ポイント減少していますが、前年度より1.8ポイント増加し、目標値は上回っています。 （原因）保存緑地の取得や愛宕谷津の保全、緑を生かした松並土地区画整理事業などの面整備に伴う地区計画等の活用により、計画的にまちづくりを進めていることが、緑を生かした美しい景観があると感じているものと考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H26年度 決 算	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 予 算	H30年度 見 込
事業費合計	599,009	506,118	651,860	653,919	642,007
人件費	0	0	38,922	0	0
トータルコスト	599,009	506,118	690,782	653,919	642,007

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
01 美しい都市景観の形成	低下					1,354	1,447	1,822	3,062	2,706
02 緑地の保全	横ば					128,577	11,727	125,353	114,437	112,881
03 公園・街路樹等の維持管理	向上	維持				467,597	491,538	522,606	535,401	525,401
99 施策の総合推進						1,481	1,406	2,079	1,019	1,019

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

取得した保存緑地について、市民が活用できる市民の緑地であるという意識を高め、協働で維持管理ができる体制の構築に努めていきます。 また、守谷市屋外広告物条例に基づき適切な指導・対策を行うとともに、美しい景観が保全できるよう市民とともに進めていきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

大柏・野木崎地区の斜面緑地や庁舎周辺の保存緑地を取得するとともに、愛宕谷津の借地を行うなど、緑地保全、原風景保護を進めています。 今後、取得した緑地について、市民が活用（享受）できる市民の緑地であるという意識を深め、協働で維持管理ができる体制の構築を目指します。 また、景観形成事業に屋外広告物管理事業を統合し、より総合的な視点で景観行政を行い、良好な景観の創出や景観に関しての市民意識の向上を図ります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

公園・緑地について、市民の財産であるという意識を高め、協働で維持管理ができる体制を構築します。 愛宕谷津において、更に借地の拡大を図り、原風景の保護を進めていきます。 総合的な視点で景観行政を進め、良好な景観の創出や景観についての市民意識の向上を図っていきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持